

## 令和3年度 学校評価 自己評価書 (1学期)

- 1 学校の教育課題 ○確かな学力の向上 ○豊かな心の育成 ○体力向上と保健・安全意識の向上  
○特色ある開かれた学校づくりの推進 ○教職員の資質向上

## 2 成果と課題

| 重点目標              | 評価項目   | 評価<br>1学期 | 成果と課題   |
|-------------------|--|-----------|---|
| 確かな学力の向上          | 1 複式学習過程の定着のために、花尾小ガイド学習の定着に取り組む。                                  | 2.5       | 1-○ 子供たちも、少しずつ複式授業の流れに慣れてきているようだ。                                     |
|                   | 2 思考過程が分かる構造的な板書(整合するめあてとまとめの提示)                                   | 2.5       | 1-○ 2年生も7月にガイドリーダーのような役割に取り組んでみた。2学期も継続していく。                          |
|                   | 3 児童の思考・判断を促す発問に取り組む。  | 2.8       | 2-● 構造的な板書がなかなかできなかった。ノート指導のことも考えて板書も工夫しなければと思う。                      |
|                   | 4 児童が自分の考えを相互に説明する活動を位置付ける。  | 2.5       | 4-○ 考えの交流の方法はいろいろあると思います、試してみたところ、自分以外の考えにも気付く児童が増えた。                 |
|                   | 5 ドリルタイムや学習チャレンジタイムで習熟と活用を図る。(鹿児島県チャレンジ・アシストシート、名作名文の暗唱、意見文等を書く活動) | 3.3       | 4-● しっかり学習計画に入れて準備しておかないと、充実した話し合い活動は難しいと痛感した。夏休みにのうちに計画をしっかりと立てておく。  |
|                   | 6 授業で児童のICT活用に取り組み、学年に応じた活用をさせる。                                   | 3.0       | 5-○ 鹿児島県チャレンジを、ドリルタイムや学習チャレンジタイム、学期末の復習の時間などに活用できた。                   |
|                   | 7 家庭学習の点検を工夫し、調べたり文章を書いたりする宿題を出す。                                  | 3.7       | 6-○ タブレットを活用することが多くなった。図書の利用も忘れずに、上手に活用していきたい。                        |
| 豊かな心の育成           | 8 生活指導における共通理解事項と花尾のよい子を、児童にきちんと指導し共通実践する。                         | 3.3       | 6-● 自分なりにタブレットを活用していたが、まだまだ可能性は広がりそうなので、用途をいろいろ試していきたい。               |
|                   | 9 児童の言動に気を配り、いじめ等の諸問題を、全職員で共通理解する。                                 | 3.3       | 6-● プログラミングや動画などは、重たくて固まるが多かった。                                       |
|                   | 10 道徳の授業を充実させ、豊かな心の育成に努める。   | 3.0       | 9-○ 学校生活アンケートを2回実施し、小さなことでも気が付くことができてよかった。                            |
|                   | 11 人権同和教育の視点に立った授業・学級経営を推進する。                                      | 3.0       | 9-○ 今年も、職員朝会で情報共有が図れて良かった。  |
|                   | 12 環境ISO活動やボランティア活動、青少年赤十字活動を積極的に推進する。                             | 3.3       | 11-○ 人権お花運動「ひまわり」の栽培を通して子供たちとも話す機会が増えた。                               |
|                   | 13 毎月23日のうちどく(花尾読書の日)に取り組む。  | 3.7       | 11-○●名前の「さん」付けをできている児童とそうでない児童がいる。優しい児童が多い。                           |
| 保健安全意識の向上<br>体力向上 | 14 一学校一運動「一輪車名人になろう」に取り組む。(チャレンジかごしま活用)                            | 3.3       | 12-○ 環境タイムで環境ISOの取り組みについても話せてよかった。                                    |
|                   | 15 仲よし体育や授業で持久力や敏捷性の向上に取り組む。                                       | 3.0       | 13-○ うちどくの取組がよい。親もコメントを丁寧に書いてくださる。                                    |
|                   | 16 健康タイムや健康教室を工夫し、疾病予防や早期治療に取り組む。                                  | 3.3       | 13-○ うちどくも含めて、今学期も読書活動が充実していて素晴らしいかった。もっと図書室を活用するように子供たちへの働きかけも続けていく。 |
|                   | 17 「早寝・早起き・朝ご飯」の習慣化に取り組む。  | 3.5       | 14-○ 運動会前に一輪車の練習をして乗れるようになり、自信につながった児童が多いようだ。                         |
|                   | 18 給食指導の充実を努める(食物アレルギー・偏食・マナー等)。                                   | 3.0       | 14-○ 一学期は、運動会に向けて頑張りました。  |
|                   | 19 給食後の歯みがき指導に取り組む。  | 3.3       | 15-● 水泳学習と重なり授業の初めには取り組めなかったもので、2学期は積極的に取り組んでいきたい。                    |
|                   | 20 月1回の安全点検と連動した補修状況を共有し安全指導を徹底する。                                 | 3.3       | 16-○ 健康タイムで、親子歯みがきの反省記入の時間をとったのはよかった。                                 |
|                   | 21 地域合同行事や文化財少年団、あいご会活動を通して保護者や地域住民と絆を強める。                         | -         | 17-○ 保健面の活動が充実していて、子供たちの健康への意識が高まっているように感じる。担任としても引き続き取組みに協力していきたい。   |
| 特色ある開かれた学校づくり     | 22 地域人材を活用して郷土を学ぶ探究学習(総合的な学習の時間・創意の時間)に取り組む。                       | 2.0       | 18-● 偏食がなかなか減らず、残食になってしまい、もったいないと思う。                                  |
|                   | 23 教員同行で清掃活動や花作りを行い、美しい学校づくりを行う。                                   | 3.3       | 19-○ 8020学習や6月の歯みがき指導後に、鏡を見ながら一生懸命歯みがきをする児童が増えた。                      |
|                   | 24 黙々作業100%をめざす。   | 2.6       | 19-● 歯と口の健康週間の昼休みの個別指導は、時間不足のことも多かったもので、各学年1時間保健指導でとれるといいと思う。         |
|                   | 25 教職員の資質及び指導力向上を目指した職員研修に取り組む。                                    | 2.8       | 20-○ 毎月の安全点検のご協力ありがとうございます。   |
| 教職員の資質改善          | 26 服務規律の厳正確保に取り組む。   | 3.6       | 21-● コロナ禍で、地域との合同行事がなかなか難しい。  |
|                   | 27 業務改善に取り組み、良い事例を共有する。  | 3.4       | 25-● 黙々作業では、時間いっぱい作業はできるとしても、やはり私語が多いように思う。                           |
|                   |  |           | 25-● もくもく作業にはほど遠いので、2学期も引き続き指導していく。                                   |
|                   |  |           | 26-○ 研修や職朝などで話があるたびに、気を引き締めている。                                       |

## 3 次学期に向けての取組

|     |  |
|-----|--|
| (1) | 花尾小学校では低学年から、ガイド役の児童が学習を進めていけるように、ガイド学習の定着に取り組んでいる。研修を通して手引きの見直し児童への配布や、掲示物の見直し及び活用を計画的に進めていく。 |
| (2) | 確かな学力の向上のために、「めあて」と「まとめ」の整合性や、思考過程の分かる「板書の工夫」。また合わせて、「考えを交流する場の設定・言語活動の充実」「ノート指導」の徹底を行っていく。    |
| (3) | 業務改善については、「改善」の意識を全職員が持ち、一人一人が自分自身にできる改革を見つけ、それを共有できるようにしていく。                                  |